

「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プラン の推進状況について（令和5年中）

1 要旨・目的

「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プランの推進状況（令和5年中）について報告するもの

2 現状・背景

【第5期アクション・プラン（令和3年～令和7年）の運動目標及び重点項目】

○ 運動目標

住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心を実感できる広島県の実現

○ 重点項目

- ・ 不安に感じる犯罪の抑止
- ・ 子供・女性・高齢者等の安全確保
- ・ 特殊詐欺被害の抑止
- ・ インターネット利用犯罪被害の防止

3 概要

(1) 調査対象

県民

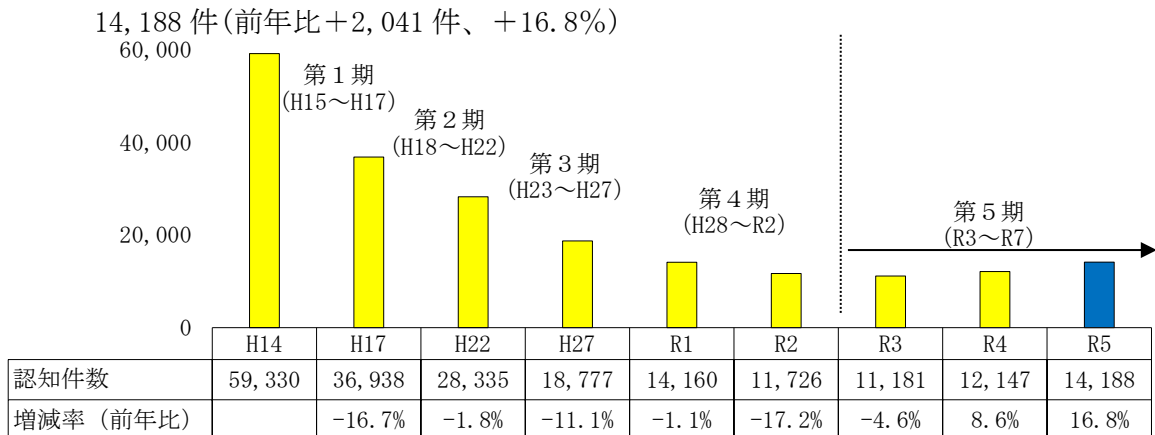
(2) 調査期間

令和5年1月～12月

(3) 調査結果

ア 運動目標の推進指標

(ア) 刑法犯認知件数【推進指標：12,000件以下】※確定値



減少犯罪 ①暴行(-72件) ②器物損壊等(-38件) ③色情ねらい(-31件)
増加犯罪 ①自転車盗(+953件) ②詐欺(+386件) ③万引き(+147件)

(イ) 治安良好と感じる人の割合【推進指標：90%以上】

令和2年	令和5年	令和2年比
86.9%	88.4%	+1.5ポイント

※県政世論調査における回答結果

イ 重点項目の取組指標

(ア) 不安を感じる犯罪（8罪種）の認知件数【取組指標：5,500件以下】※確定値

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
認知件数	6,619件	5,260件	4,662件	5,284件	6,372件
増減率(前年比)	-0.9%	-20.5%	-11.4%	+13.3%	+20.6%

※8罪種：自転車盗、車上ねらい、器物損壊等、侵入強盗、侵入窃盗、住居侵入、不同意性交等、不同意わいせつ

【令和5年の特徴点（前年比）】

- 自転車盗（+953件）、車上ねらい（+88件）の増加が顕著

(イ) 子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数【取組指標：4,800件以下】※確定値

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
認知件数	5,755件	4,584件	4,337件	5,069件	6,174件
増減率(前年比)	-1.4%	-20.3%	-5.4%	+16.9%	+21.8%

【令和5年の特徴点（前年比）】

- 子供（+622件）、女性（+339件）、高齢者（+144件）

(ウ) 特殊詐欺の被害総額等

a 被害総額【取組指標：2億円以下】※暫定値

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
認知件数	175件	136件	202件	234件	343件
被害総額	約3億2,180万円	約2億4,105万円	約4億7,261万円	約6億8,446万円	約8億7,992万円

※被害額の多い上位3手口

①架空料金請求（115件 約4億4,674万円）②金融商品（16件 約9,618万円）③還付金（84件 約8,896万円）

【令和5年の特徴点（前年比）】

- 被害が急増（件数+46.6%、被害総額+28.6%）

b 特殊詐欺の水際阻止状況 ※暫定値

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
阻止件数	169件	209件	506件	566件	654件
阻止額	約9,796万円	約8,834万円	約1億7,255万円	約1億4,152万円	約1億3,133万円

【令和5年の特徴点（前年比）】

- 阻止件数が増加（件数：+15.5%）

(エ) フィルタリング（スマートフォン）の使用率【取組指標：37%以上】

令和5年度 30.8% ～当県の「子ども・若者育成支援推進法に基づく対応方針」指標を引用

(4) 今後の対応

「第22回広島県『減らそう犯罪』推進会議」で承認された「令和6年の基本的な取組方向」に基づく活動を推進して目標達成につなげる。

【令和6年の基本的な取組方向】

- ア 不安を感じる犯罪（8罪種）の抑止 ～ 防犯カメラの設置促進等
- イ 子供・女性・高齢者等の安全確保 ～ 防犯ボランティア団体の活動の活性化等
- ウ 特殊詐欺被害の抑止 ～ 広報啓発、固定電話対策の推進等
- エ インターネット利用犯罪被害の防止 ～ 講習会への参加促進、情報発信等